

令和7年度 南三陸町立入谷小学校 第1回学校運営協議会 議事録

令和7年5月29日(木)

午後6時～午後7時

会場：入谷小学校

1 開会

2 令和7年度 入谷小学校運営協議会委員任命

- 任期は令和7年4月1日～令和9年3月31日まで

3 開会の挨拶

- 南三陸町教育委員会：教育長 小松 祐治 様
 - ・ 令和7度も委員の皆様の御協力をお願いしたい。
- 入谷小学校：校長 色川 洋二
 - ・ 今年度も御指導等をいただきたい。

4 参加者の確認(自己紹介)・役員の確認

- 会長は阿部 國博 様、副会長は山内 年男 様

5 協議

(1) 令和7年度学校経営方針の説明・確認の説明(校長 色川 洋二)

- ・ 資料1ページから6ページ
- ・ 目指す学校像、目指す教師像は二重線のところが重点

(2) 令和7年度学校運営協議会の活動方針の説明(教諭 武山 知子)

- ・ 資料7ページから11ページ
- ・ 今年度も学校運営協議会を昼間開催(授業参観及び給食試食しながらの会議)
- ・ 今年度からは部会を3部会に組織し直して活動をしていく。
- ・ 別紙マチコミメールへの登録のお願い(今後の使用に向けて登録を)

(3) 部会で情報交換 → 全体共有 (司会進行 阿部 國博 様)

※本校児童の強みと弱みを明らかにし、「育てたい児童の姿」について目線合わせを行い、地域と学校ができることをそれぞれ具体的に示す。(別紙記録参照)

○学習支援部会

<育てたい児童>

- ・ 人・もの・自然に自ら関わり、主体的に学ぶ児童
- ・ 地域素材を生かした探究的・体験的な学びを通して、地域への愛着や誇りを育む児童
- ・ 自分たちが暮らす地域の未来を考え、守り、発信しようとする意欲的な姿

<地域>

- ・学校の教育活動に積極計に関わり、行事や授業への協力を継続
- ・地域の知恵や技術、人材を生かした学びの提案や支援
- ・地域ならではの文化や活動を次世代に引き継ぐ機会として提供

<学校>

- ・子供の探究心を引き出す地域素材に根ざした魅力ある授業
- ・地域との関わりの中で「学びたくなる」環境や方法を工夫・研究
- ・地域と連携した学びを発展的に展開

○安全・安心部会

<育てたい児童>

- ・動物被害等も含めて、どんな災害時でも自分で考えて対応できる児童

<地域>

- ・児童の登下校に合わせた見守り
- ・児童への声掛けの継続
- ・獣被害等の情報提供

<学校>

- ・挨拶指導の継続
- ・担任（教員）不在時を想定した避難訓練の実施
- ・「獣と遭遇したら近くの家へすぐ逃げる」等、非常時の対応を指導

○交流活動部会

<育てたい児童>

- ・主体的に学ぶ子
- ・心豊かな子（踊り、打囃子の活動を通して）
- ・心身共に成長を

<地域>

- ・入谷小唄の指導だけでなく、いろいろと手伝いが必要であればいつでもできる限り協力したい
- ・踊りなどは、習ったから、覚えたから…でなく、自ら完成度を求めて努力する姿にまで引き上げたい

<学校>

- ・限りある授業時数ではあるが、活動時間の確保
- ・「例年どおり」にとらわれない活動内容の工夫

6 閉会の挨拶

○ 入谷小学校学校運営協議会：会長 阿部 國博 様

- ・南三陸三項目の「書くことを大切にした授業」に期待。書いた字で人は判断される場合がある。字がきれいだとメリットがある。
- ・タブレットなどの電子化が進んだ今でも、ぜひ書く機会をたくさん作って指導していただきたい。
- ・今後とも協力をよろしく。

7 閉会